



### 早急に本市の医療問題を解決し 市民の安全・安心を確保せよ

自民党・新政クラブ 今井 実

#### 一 財政運営について

問 市長就任以来、市税収入が最低である現状の認識はどのようか。

答 個人・法人市民税と固定資産税は、自主財源の中核を担う重要な財源と認識しているが、今後、税収の伸びを期待することは難しいと考える。

#### 問 財政健全化への新しいアプローチが必要と考えるがどうか。

答 進行する人口減少・少子高齢化社会に適応した最適な行財政運営の形を見定めていきたい。

#### 二 人口減少の現状と対策について

問 人口増加の実現に向けた決意と取り組みはどのようか。

答 若者が通勤圏内で就職ができる環境づくりや若者世代に視点を

# 施政方針に対する 代表質問

定例会初日に示された市長の施政方針や平成 29 年度予算に対して行う「代表質問」は、2月27日・28日の2日間にわたり、各会派からの代表7人により行われました。

(質問者の文責により、質問と答弁の要旨を掲載)

#### 置いた支援策の充実により、出生率の向上と定住促進を進め、人口増加の実現に取り組んでいく。

#### 三 地域医療の現状と今後について

問 本市の分娩問題に対する責任はどうか。

答 市民生活に必要な分娩環境整備の実現に向け取り組むことが責任であると考える。

#### 四 ごみ減量への取り組みについて

問 平成32年度までにごみの減量を達成し、財政負担の軽減を図るべきと考えるがどうか。

答 ごみ減量対策に取り組んでいるが、減量化が進まない場合は、家庭ごみの有料化の検討と準備を進める。



### 子育て世代の定住に向けた 支援策の拡充を 自民党・新政クラブ 相原 學

#### 一 未来につなぐ出産・子育てについて

問 既存の子育て支援策をさらに充実させ、子育て世代が希望を保持する制度へ変更することが求められている。市外からの転入を促進し、市外への転出を抑制することが、定住促進策の第一歩であると考えられるがどうか。

答 さまざまな取り組みを行っているが、引き続き、子育て世代が何に魅力を感じているか、そのニーズを的確に把握し、子育て支援策の見直しを図っていく。また、先進自治体の事例を調査・研究し、費用対効果も考慮しながら有効な支援策も検討していきたい。

二 秦野サービスエリア(仮称) スマートインターチェンジを生かす



責任ある分娩環境の整備に取組め (写真は市役所本庁舎)

#### 五 人材育成と職員体制について

問 少人数で多様化する市民ニーズに対応するため、職員の処遇改善も必要と考えるがどうか。

答 管理職手当の見直しを図るとともに、新たな人事評価制度の構築に取り組んでいく。

#### した周辺土地利用について

問 学校や公民館の周辺に多機能型の農業生産ゾーンを配置するなど、周辺環境と調和した複合型の市街地の形成を図ることであるが、農業生産ゾーンに予定されている地域には課題も多く、新東名高速道路が開通する平成32年度までは4年しか残されていない。

農業生産ゾーンの現現には、地元との調整は当然のことながら、農協や商工会議所などの関係団体との連携が不可欠であるが、今後の取り組みはどのようか。

答 農業生産ゾーンでは、現在、営農が行われており、周辺土地利用構想を進める上で、地域の理解と協力が必要である。今後、農協と主体的、積極的な関わりを持ち、



### 秦野市の持続的発展を願って

民政会 大野 祐司

#### 一 本市の大きな課題について

問 本市においても少子高齢化・人口減少が進展しているが、与える影響をどのように捉えているか。

答 人口構造の変化により、経済の縮小、社会保障関係経費の増加、地域の活力低下などが考えられる。課題解決を目指し、市民・地域・市職員が自ら考え、共に行動し、まちづくりに取り組んでいく。

#### 問 公共施設の使用料見直しに対する考え方はどのようか。

答 今までの税配を再行つていくことには限界があり、痛みを分かち合う時代が到来したと考える。できるだけ早期に、使用料の適正化について提案したい。

#### 問 市内で分娩できる環境づくり

にに向けた取り組みはどのようか。

答 秦野赤十字病院や八木病院と連携を図るとともに、分娩業務開始までの時間を念頭に置きながら、個人診療所規模の産科開設の可能性を探ってみたい。

#### 問 西中学校体育館などの整備に向けた、今後の取り組みはどのようか。

答 学校教育機能と、地域コミュニティ機能や防災機能などを兼ね備えた多機能型体育館として整備することとし、平成32年度までの完成を目指していきたい。

#### 二 平成29年度予算編成の考え方について

問 施政方針で述べた「痛みの分かち合い」とは、どのようなことか。

答 行政サービスの「選択と集中」を具現化する取り組みは、市民に痛みの分かち合いをお願いすることになるため、ワークショップなどについて前向きに検討していきたい。

#### 三 基本的認識について

問 第3次はだの行革推進プラン実行計画の取り組みはどのようか。

答 急激な社会情勢の変化に対応するため、適宜、改革内容を見直すなど、柔軟かつ着実に取り組んでいきたい。

#### 問 AI(人工知能)やIoT(インターネット・オブ・シングス)の飛躍的な進歩が、本市に与える影響はどのようか。

答 近い将来、情報通信技術が、自治体運営を大きく転換させる可能性を感じている。技術とそれを扱う人間とが、それぞれの得意分野で強みを生かせるような活用について研究を進めていきたい。

#### 四 安全・安心の醸成について

問 大規模な土砂災害などにおいて、ドローンの活用を検討してはどうか。

答 無人航空機の一つであるドローンは、災害対策、防犯、広報、観光などでの可能性が着目されていることもあり、本市においても民間団体の協力を含め、活用について前向きに検討していきたい。

#### 五 子育て支援について

問 放課後児童ホーム入室の対象学年を拡充する考えはないのか。

答 小学1年生と小学6年生では、体力や精神的な成長の差が大きい。高学年の児童には、遊びや生活の場ではなく、自主的に学習などの活動ができる場を提供すべきと考えており、必要性の高い小学4年生までとしたい。



県立秦野戸川公園を中心に地域資源を活用した経済活性化を図れ

## 議会の動向

- 2月
  - 16日(木)・議員連絡会
  - ・議会全協議会
  - ・議会運営委員会
  - ・議案送付
  - 20日(月)・議会運営委員会
  - 23日(木)・市議会第1回定例会開会【傍聴者数6人】
  - ・代表者会議
  - 24日(金)・追加議案送付
  - 27日(月)・代表質問【傍聴者数29人】
  - ・議会運営委員会
  - 28日(火)・代表質問【傍聴者数14人】
- 3月
  - 1日(水)・本会議(議案審議)【傍聴者数20人】
  - ・予算特別委員会(初委員会)
  - ・議会運営委員会
  - 2日(木)・予算特別委員会(総務分科会)
  - 3日(金)・予算特別委員会(文教福祉分科会)【傍聴者数2人】
  - 6日(月)・予算特別委員会(環境都市分科会)
  - 7日・議会運営委員会【傍聴者数2人】
  - ・総務常任委員会
  - 8日(水)・文教福祉常任委員会
  - ・予算特別委員会(文教福祉分科会)
  - 9日(木)・環境都市常任委員会
  - 14日(火)・本会議(一般質問)【傍聴者数26人】
  - 15日(水)・本会議(一般質問)【傍聴者数30人】
  - ・代表者会議
  - 17日(金)・追加議案送付
  - 23日(木)・議会運営委員会
  - ・予算特別委員会
  - ・市議会第1回定例会閉会【傍聴者数2人】
  - ・代表者会議
  - ・臨時議員連絡会
  - ・議会運営委員会
  - ・議会報編集委員会
  - 28日(火)・秦野市伊勢原市環境衛生組合議会第1回定例会
- 4月
  - 14日(金)・代表者会議
  - ・議員連絡会
  - ・議会運営委員会
  - 28日(金)・議会報編集委員会
- 5月
  - 2日(火)・秦野市伊勢原市環境衛生組合議会第1回臨時会



一日も早い分娩業務再開が望まれる、秦野赤十字病院

施政方針 …市長が新年度の市政運営の基本方針として、施策の方向性や、主な事業の取り組みを示すもの  
代表質問 …議員が所属する会派を代表して市長の施政方針や平成29年度予算について行う質問で、各会派の所属議員数に応じて質問時間が配分される  
用語解説 …IoT(インターネット・オブ・シングス)…さまざまな「物」がインターネットに接続され、情報交換することにより、相互に制御する仕組み